

## 平成30年度指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和元年（2019年）6月25日

部	農林水産部	課	農務課
---	-------	---	-----

施設名・所在地	函館市亀尾ふれあいの里 函館市米原町126番地3ほか		
設置条例	函館市亀尾ふれあいの里条例		
指定管理者名	トピア米原	指定期間	平成28年4月1日～ 平成33年3月31日
指定管理者の特別な要件		選定区分	<input checked="" type="radio"/> 公募 <input type="radio"/> 非公募
設置目的	市民に園芸作物の栽培と収穫等を通じて農業に親しむ場を提供し、もって農村地域の活性化と健康的でゆとりのある市民生活の実現に資するため		
設置年月	供用開始 平成20年4月	建設費	68,962,950円
構造規模等 耐用年数	31,403.36㎡ 市民農園80区画（1区画25㎡）、体験農園5圃場（1,260㎡×4、250㎡×1）、 体験水田4面、（900㎡×4）、果樹園1圃場（2,662㎡）、多目的広場（2,000㎡）、 ピオトープ（250㎡）、駐車場（162台分）、管理棟1棟、貸出農機具倉庫1棟、便 所1箇所、水道設備1箇所、四阿1箇所、ベンチ10箇所		
開館時間 休館日等	供用期間 4月20日から11月10日 日の出から日没まで（市民農園を除く施設 は午前9時から午後5時） 供用期間内の休園日はなし		
料金体系	市民農園 5,000円（1年度1区画につき） 体験農園 一連 大人 400円、小人 200円 ※市の区域内に居住する小人または 市の区域内の学校に在学する小中学生は無料 収穫 大人 600円、小人 300円 果樹園 大人 400円、小人 200円 ※利用料金制の採用 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況 (1)管理業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいの里の施設の使用の許可および制限に関すること。</li> <li>・ふれあいの里の維持管理に関すること。</li> <li>・栽培指導に関すること。</li> <li>・その他市長が定める業務。</li> </ul>			

(2)自主事業

- ・資材販売（栽培資材等） ・農産物直売
- ・自動販売機の設置

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

- ・体験農園の団体利用誘致を積極的に行い、幼稚園や学童保育所等によるレクリエーションでの利用向上が図られており、各種団体のニーズに応えるべく経費を削減しながら各団体の希望日における体験会の実施等が行われ、利用者サービスの向上と施設利用促進に努めている。
- ・利用者サービスの向上を図るため、園路縁や間隙スペースを有効利用し、景観配慮型の花弁類を植栽し、施設環境美化に努める取組が継続的になされており、利用者から高い評価を得ている。

3 市民ニーズの把握の実施状況

アンケートの実施

- ・一連体験参加者／1作物につき1回、全員に配布／回収181件
- ・主な内容

指定管理者の接客：良い 70% やや良い 12% 普通 17% やや悪い 0% 悪い 1%  
一連作業体験時間：短い 2% やや短い 3% 良い 94% やや長い 1% 長い 0%  
一連作業体験内容：不足 0% やや不足 5% 良い 95% やや多い 0% 多い 0%

4 施設の利用状況（利用者数、稼働率など）

- ・年度別利用者数等

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
市民 農園	利用区画数	77区画	80区画	73区画	73区画	73区画
	延べ利用者数	3,209人	3,818人	3,782人	3,310人	3,380人
一連体験延べ利用者数		2,992人	3,060人	3,078人	3,150人	2,221人
収穫体験延べ利用者数		543人	383人	330人	370人	275人
果樹園		260人	365人	39人	170人	81人
合計		7,004人	7,626人	7,229人	7,000人	5,957人
その他（イベント等）		300人	269人	155人	330人	186人

## 5 指定管理者の収支状況

(単位：円)

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
収 入	委託料	4,924,771	4,924,771	6,090,000	6,090,000	6,090,000
	利用料金収入	1,011,120	1,023,430	809,980	863,170	733,660
	その他の収入	16,097	18,218	120,120	53,813	109,219
	自己資金	25,000	20,000	3,790	0	0
	借入金	10,000	0	0	0	0
	前期繰越金	378,040	26,162	0	340,068	104,780
	自主事業収入	93,425	102,455	99,441	109,125	56,489
	自主事業借入金	0	0	0	0	0
	計	6,458,453	6,115,036	7,123,331	7,456,176	7,094,148
支 出	人件費	2,985,695	3,139,815	3,844,740	4,204,988	4,405,162
	施設管理費	1,623,333	1,062,974	1,136,681	1,117,232	1,118,016
	事業費	1,720,675	1,650,175	1,702,401	1,920,051	1,481,909
	返納金	10,000	20,000	0	0	0
	自主事業	90,477	102,455	109,856	109,125	32,141
	計	6,430,180	5,975,419	6,793,678	7,351,396	7,037,228
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト		703	645	842	870	1022

## 6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

## ・モニタリングの実施状況

平成 27 年 4 月 30 日付け、平成 26 年度函館市亀尾ふれあいの里管理業務の実績報告あり

平成 28 年 4 月 28 日付け、平成 27 年度函館市亀尾ふれあいの里管理業務の実績報告あり

平成 29 年 4 月 28 日付け、平成 28 年度函館市亀尾ふれあいの里管理業務の実績報告あり

平成 30 年 4 月 27 日付け、平成 29 年度函館市亀尾ふれあいの里管理業務の実績報告あり

平成 31 年（2019 年）4 月 26 日付け、平成 30 年度函館市亀尾ふれあいの里管理業務の実績報告あり

## ・改善指導等の実施状況：

モニタリングに基づく定期報告等について、遅滞なく提出するよう口頭にて改善指導をした。

## ・実地調査の実施：有

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	事業計画書に基づく事業を適切に遂行されている。	施設利用者が減少傾向にあることから、今後もリピーターを増やすことはもとより、新規利用者の増加を図るため施設のPRに努めたい。
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	利用者の声が反映される管理が行われている。	継続利用者に対して、今後も継続して利用していただけるよう、顧客満足度の向上を図っていききたい。
団体の経営状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	経営状況に注意を要する。	会員の高齢化した中での労働力の確保と、限られた管理費の中での効率的な運営を行うことが課題である。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	利用料金の徴収、収納管理及び減免等は適切に行われている。	施設の管理運営については、水準どおり行われている。施設利用者数が減少傾向にあるため、PR強化を図るよう指導する。
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	利用者の声が反映される管理が行われている。	リピーターの確保のため、よりサービス向上や交流を図り、利用者数の増加につなげる必要がある。また、利用者へのわかりやすい栽培指導の遂行を指示したい。
団体の経営状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	経営状況に注意を要する。	施設運営に支障をきたさないよう指導していく。また、適切な収支管理の徹底を指導したい。

◎ 「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎ 「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。